

# 和歌山大学 / 鳥取大学合同ビジネス連携交流会

＜2大学の連携・相乗による新たな可能性の提供＞

— AI・IoT技術による新たな価値創造へ —

**日時** 2018年9月26日(水) 13:00～16:40

**参加費無料**

**場所** グランフロント大阪北館タワーC 8階  
ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC RoomC 05

13:00～13:20 開会あいさつ、産学連携事例紹介

鳥取大学 研究推進機構 教授 三須幸一郎

和歌山大学 産学連携イノベーションセンター 副センター長 似内映之

13:20～13:40 「ビーコンを用いた見守りシステム」

鳥取大学 社会情報システム研究室 准教授 高橋 健一

13:40～14:00 「スキル学習支援環境」

和歌山大学 インタラクシオンデザイン研究室 准教授 曾我 真人

14:00～14:20 「自動車旅行を支援する車載器」

鳥取大学 応用計算知能研究室 講師 徳久 雅人

14:20～14:40 「自動発注問題を題材とした実践的情報技術人材育成の試み」

和歌山大学 ソフトウェアデザイン研究室 准教授 福安 直樹

14:40～14:50 休憩

14:50～15:10 「多様なIoTデバイスとの接続を容易にするインタラクシオンフレームワークの設計」

和歌山大学 ソフトウェアデザイン研究室 准教授 満田 成紀

15:10～15:30 「3次元距離画像による人物検出と呼吸推定」

鳥取大学 知能システム制御研究室 助教 櫛田 大輔

15:30～15:50 「ディープラーニングとLiDARセンサーとの融合による特定物体の距離推定」

和歌山大学 マシンラーニング研究室 講師 八谷 大岳

15:50～16:10 「知覚できない刺激による誘発脳波を用いた個人識別」

鳥取大学 電気システム研究室 教授 中西 功

16:10～16:40 ポスター発表

主催：鳥取大学・和歌山大学

後援：鳥取県・和歌山県・(公財)わかやま産業振興財団・(公財)大阪産業振興機構・

(公財)京都高度技術研究所 京都市成長産業創造センター・大阪商工会議所

(公財)大阪市都市型産業振興センター

協力：科学技術振興機構(JST)・ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)

# 和歌山大学 / 鳥取大学合同ビジネス連携交流会

## 詳細案内

下記URLに詳細案内と申込み案内を記載しています。

[http://www2.cjrd.tottori-u.ac.jp/events\\_company/3632](http://www2.cjrd.tottori-u.ac.jp/events_company/3632)

## Web申込み

上記URLから申込みをお願いします。

## E-mail申込み

企業名、所在地、所属・役職、氏名、電話番号、E-mailアドレスを記載の上、[bizosaka@ml.cjrd.tottori-u.ac.jp](mailto:bizosaka@ml.cjrd.tottori-u.ac.jp) までE-mailをお願いします。

## 問合せ先

鳥取大学：  
研究推進機構 大阪オフィス 黒瀬純男  
Tel: 06-6341-1530 080-2934-9575  
E-mail: [osaka@ml.cjrd.tottori-u.ac.jp](mailto:osaka@ml.cjrd.tottori-u.ac.jp)

和歌山大学：  
産学連携イノベーションセンター 前田裕司  
Tel: 073-457-7564  
E-mail: [liaison@center.wakayama-u.ac.jp](mailto:liaison@center.wakayama-u.ac.jp)



## ◆◆◆◆ 会場までの交通案内 ◆◆◆◆

### <電車をご利用の場合>

- ・JR大阪駅 徒歩3分
- ・地下鉄御堂筋線梅田駅 徒歩3分
- ・阪急梅田駅 徒歩3分
- ・阪神梅田駅 徒歩6分

### <カンファレンスルームタワーC RoomC05へのアクセス>

グランフロント大阪南館を通り抜け北館1Fに、1Fエレベーターで8Fにお越し下さい。

（タワーCへは北館1Fからしかアクセスできません。2Fからの場合はタワーBのエスカレーターで1Fに降り、右前方（コーヒーショップ先）のビジネスセンター（ガラスドア先）内のエレベーターで8Fにお越し下さい

会場URL: [https://kc-space.jp/pdf/common/accessmap\\_conference\\_C.pdf](https://kc-space.jp/pdf/common/accessmap_conference_C.pdf)

# 和歌山大学 / 鳥取大学合同ビジネス連携交流会

## 「ビーコンを用いた見守りシステム」

鳥取大学大学院工学研究科 社会情報システム研究室 准教授 高橋健一

福祉施設で利用者の所在を把握するためのシステムを開発している。システムではiBeaconタグにより利用者の所在を把握し記録すると共に、無断外出や徘徊が発生したと考えられるときに職員に通知する。これにより、問題発生 of 未然防止に役立つと共に、職員による利用者の問題行動の記録をサポートする。

## 「スキル学習支援環境」

和歌山大学大学院システム工学研究科 インタラクシオンデザイン研究室 准教授 曾我真人

スキルは、スケッチ描画、楽器演奏、スポーツなど、外界とのインタラクションのサイクルとして、認識、判断、動作を伴う。このようなスキルの学習を支援するシステムの設計方法論について述べ、それに基づいた試作システムの事例を紹介する。そして、当研究室で開発してきたスケッチ学習支援システムやモーションナビゲータ、二胡演奏学習支援システムなどを紹介する。

## 「自動車旅行を支援する車載器」

鳥取大学大学院工学研究科 応用計算知能研究室 講師 徳久雅人

車載器 (Raspberry Pi + Android) は音声で命令を受け、音楽の再生というサービスだけでなく、観光地のレーダー表示と音声ガイドの実施、楽しそうな観光関連ブログの紹介、旅行日程の登録、天気図の表示などのサービスも行なう。車載器の構成、および、発話解析、感情推定、文章推薦についての自然言語処理の各手法を紹介する。

## 「自動発注問題を題材とした実践的情報技術人材育成の試み」

和歌山大学大学院システム工学研究科 ソフトウェアデザイン研究室 准教授 福安直樹

関西地区において我々が取り組んでいる、自動発注問題を題材とした実践的な人材育成の試みを紹介する。これからのソフトウェア開発技術者に求められるのは、ビッグデータやAI、クラウドといった新しい技術を俯瞰し組み合わせ、新たなビジネスや価値の創出を行える力である。我々は、学部生を対象にそのような素養を持った人材を輩出するためのコースを設計した。

# 和歌山大学 / 鳥取大学合同ビジネス連携交流会

## 「多様なIoTデバイスとの接続を容易にするインタラクションフレームワークの設計」

和歌山大学大学院システム工学研究科 ソフトウェアデザイン研究室 准教授 満田成紀

IoTアプリケーションの開発を容易にすることを目的に、アプリケーションに依存しないデータの受け渡し部分に着目し、多様なデバイスとの接続を容易にし、双方向にデータをやり取りすることができるインタラクションフレームワークを紹介する。

## 「3次元距離画像による人物検出と呼吸推定」

鳥取大学大学院工学研究科 知能システム制御研究室 助教 櫛田大輔

睡眠時は自身が知覚できない健康に関わる情報が提示されている。その1つが呼吸であり、睡眠時無呼吸症候群やそれに関連する生活習慣病を示唆する重要なサインである。ここでは、3D距離画像に基づいて就寝中の人物位置と呼吸の推定を行う方法について紹介する。

## 「ディープラーニングとLiDARセンサーとの融合による特定物体の距離推定」

和歌山大学大学院システム工学研究科 マシンラーニング研究室 講師 八谷大岳

移動型ロボットに2kmの自律走行をさせる「つくばチャレンジ」への出場に向けて開発した、経路教示と経路探索とのハイブリッド型自律走行技術、およびディープラーニングとLiDARセンサーとを融合した特定物体の距離推定技術を紹介する。

## 「知覚できない刺激による誘発脳波を用いた個人識別」

鳥取大学大学院工学研究科 電気システム研究室 教授 中西功

厳密に利用者管理を行おうとすれば、継続的に認証を行う必要がある。バイオメトリクスはそれに適するが、意識せずに生体情報が提示できるものに限られる。本研究では、脳波に着目し、中でも知覚できない刺激を与えた場合の誘発脳波を用いて個人を識別することを目指す。